

Mies EV PORT M

取扱説明書

第 1 版

2023 年 4 月

このたびは、“ミース EV ポート M”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドを EV、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本取扱説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。また本取扱説明書は、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

使用上のご注意	3
安全上のご注意	4～5
各部の名称とはたらき	6～8

正しい充電のしかた

充電ケーブルの収納・取外方法	9～11
充電前に	12～13
充電開始	14
充電完了後の片付け	15～17

必要なときに

ライト付キーについて	18～19
お手入れ	20
定期点検	21
透明カバーの取り外し	21
長期間使用しないとき	22
仕様・定格	23

使用上のご注意

必ず、お守りください

ご使用、保守・点検にあたってのお願いです。
以下を必ずお読みいただき、お守りください。



- ご使用の際は取扱説明書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっております。
海外ではご使用いただけません。
- 内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、
ご指摘くださるようお願いいたします。
- 本取扱説明書に記載されている、仕様をはじめとする各事項は予告なく変更することも
ございます。
あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた車や住宅の故障など、
当社は一切その責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください。
- 充電ケーブルについては充電ケーブルに付属されている説明書をお読みのうえ、
正しい取り扱いをしてください。
- 搭載機器については個別の説明書をお読みのうえ、正しい取り扱いをしてください。
- 取扱説明書に他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、
記載商品の使用を強制するものではありません。

安全上のご注意



必ず、お守りください






お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
 注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

 してはいけない禁止している内容
 必ずしなければならない強制の内容

 警告	
保守・点検時は	
	<ul style="list-style-type: none">■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。■ 活線工事はしないでください。 感電や短絡による人身事故の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none">■ 導電部の接続ねじは別紙『ミース EV ポート M 施工説明書』の適正締め付けトルクの範囲内で定期的に増し締めしてください。 ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。■ 外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。 電源や信号を OFF 状態にして作業してください。■ 漏電遮断器を使用している場合、保守点検時にはテストボタンによる動作確認をしてください。
異常・故障時は	
	<ul style="list-style-type: none">■ 煙が出たり、変な臭いや音が出たり、過熱、発熱したときはすぐに使用を中止してお買い求めの販売店にご連絡ください。 火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
修理・再設置時は	
	<ul style="list-style-type: none">■ 本製品の修理・再設置は、お買い求めの販売店にご連絡ください。 火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

⚠ 警告

ご使用・お手入れ時は

- **■ 本製品を自分で分解、改造または修理して使用しないでください。**
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- **■ ぬれた手で操作したり、ぬれた差込プラグを充電コンセントに差し込まないでください。**
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- **■ 本製品の内部に液体をかけたり、異物をいれないでください。**
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- **■ EV 充電以外に他の目的で使用しないでください。**
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- **■ 破損させないでください。また破損した部品は使用しないでください。**
破損しているときはお買い求めの販売店に修理の依頼をしてください。
- **■ 本製品の上に乗ったり、ものを置いたり、ひっかけたりしないでください。**
キズがつくことがあります。また故障の原因となります。
- **■ 小さなお子様だけで使用しないでください。**
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

⚠ 注意

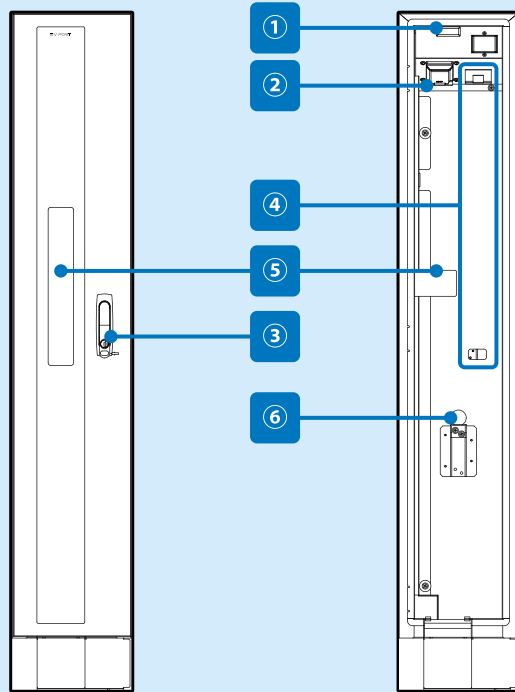
保守・点検時は

- **■ 弱電回路は絶縁抵抗測定をしてはいけません。**
機器が故障します。
- **■ 保守・点検時に取り外した端子カバー・保護カバー・相間バリア等は必ず元の位置に戻してください。**
感電や短絡事故の恐れがあります。
- **■ 保護継電器など使用条件にあわせて再設定してください。**
- **■ ヒューズが溶断した場合には、必ず同容量・同型式のものと交換してください。**
機器損傷の恐れがあります。
- **■ 回路の試験完了後は、必ず機器を所定のモードに正しく設定してください。**

ご使用・お手入れ時は

- **■ 引掛金具とケーブルホルダーには、充電ケーブルのケーブル以外は収納しないでください。**
故障や誤作動の原因となります。
- **■ 取り扱いはいないでおこなってください。**
差込プラグはしっかり持ってください。落としたり、ぶつけたり、強いショックをあたえないでください。
故障や誤作動の原因となります。
- **■ 定期的に清掃し、ゴミや落ち葉を取り除いてください。**
虫などが侵入し、故障や誤作動の原因となります。
- **■ お手入れのときは安定した平らな位置に脚立などの足場をおいて作業してください。**
不安定な場所での作業はバランスを崩し、落下する恐れがあります。
- **■ 長期間使用しない場合は盗難防止のため、充電ケーブルは取り外し、ご自宅など安全な場所に保管してください。**

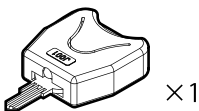
各部の名称とはたらき



- ※ 本製品には充電ケーブルは付属されておりません。
お客様でご用意いただくものとなります。
- ※ 鍵番号はハンドルおよび、シリンダーキーのまわりに記されている番号です。
鍵番号を控えておくことをおすすめします。

その他の付属品

ライト付キー



スペアキー

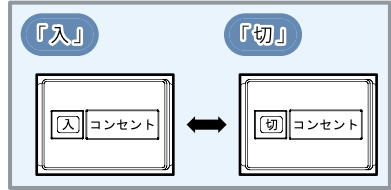


取扱説明書（本紙）
施工説明書

① 電源スイッチ

電源を「入／切」します。
※電源の状態はスイッチの表示で確認できます。

ご注意 充電のとき以外は、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。



② EV 充電用コンセント (以下充電コンセント)

EV の差込プラグを接続します。
適用するプラグは EV 充電用 20A 250V 専用です。
※他の差込プラグは絶対に使用しないでください。

EV 充電用 20A 250V



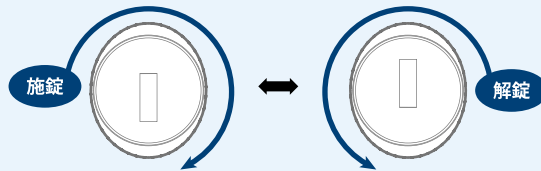
ご注意 充電コンセントに触れるときは、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。

③ ハンドル

ハンドルのレバーを持ち、ドアを開閉します。
※「施錠」状態では、レバーを押し上げることができません。

解錠・施錠

付属のキーを鍵穴に差し込み 180 度まわします。
鍵穴が下のときは施錠、上のときは解錠となります。



ご注意 ドアを開閉するときは、必ずハンドルを持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。

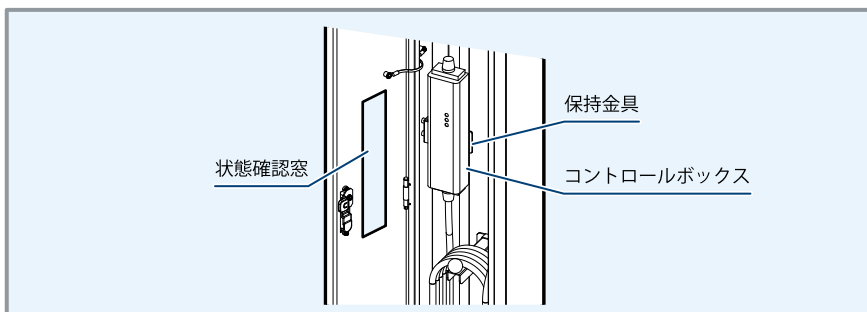
④ 充電コネクタ収納金具 (以下収納金具)

充電コネクタをひっかけて収納します。

⑤ コントロールボックス保持金具 (以下 保持金具)

保持金具はコントロールボックスを背面から支えて使用します。

※ドアを閉めた状態でも、コントロールボックスのLED ランプを確認できます。



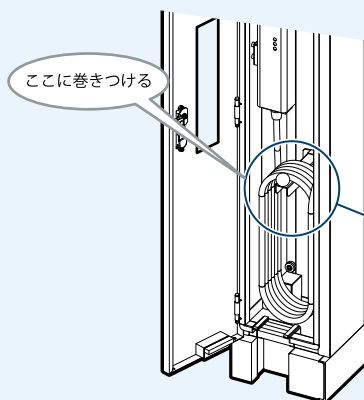
⑥ ケーブルホルダー

ケーブルを収納します。

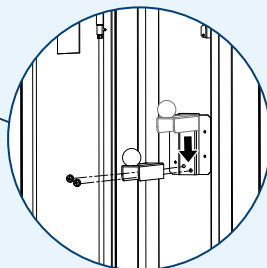
ケーブルをケーブルホルダーに巻きつけます。

※ご使用後は、必ず収納してください。

ミース EV ポート M 内部のケーブルホルダーに巻きつけてください。



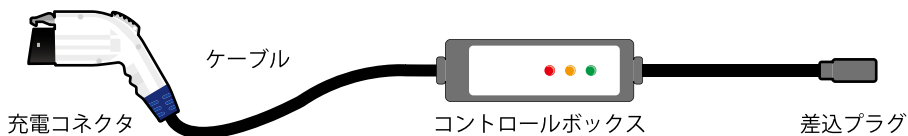
コントロールボックスがケーブルホルダーに当たるときは、ケーブルホルダーの取り付け位置を下へ移動させてください。



充電ケーブルの収納・取外方法

ミース EV ポート M は充電ケーブルを収納することができます。

充電ケーブル

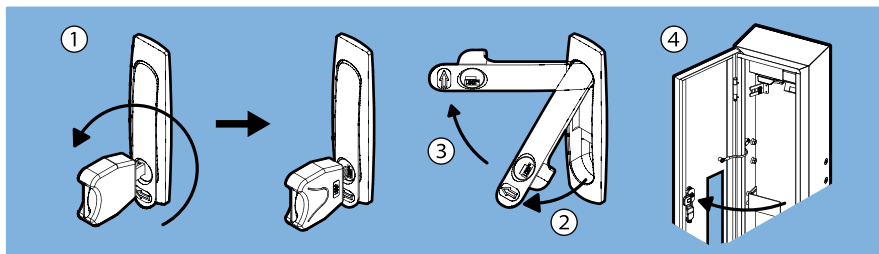


充電ケーブルを収納・取り外すときは、以下の手順で必ず電源を確認してください。

1 鍵を解錠してドアを開ける

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

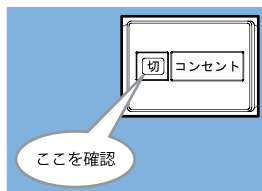
- ① 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして解錠します。
- ② ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ③ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ④ そのまま手前に引いてください。



2 電源スイッチを確認する

電源スイッチが「切」になっていることを確認します。

ご注意 電源が「入」の状態では充電コネクタに触れないでください。感電する恐れがあります。



3 充電コンセントを収納または取り外す

充電ケーブルを収納するときは P.10 を、取り外すときは P.11 におすすめします。

収納方法

以下の方法で充電ケーブルをミース EV ポート M に収納してください。
 ★ はじめてお使いになるとき、外出から戻り充電ケーブルを収納するとき

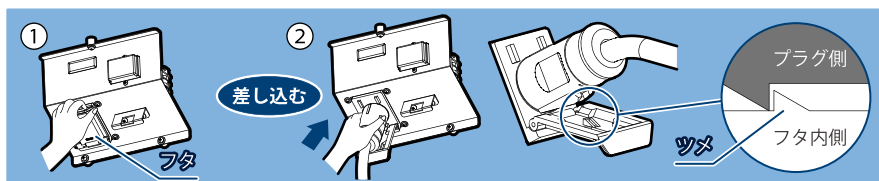
1 差込プラグを接続する

- ① 充電コンセントのフタを下方方向に引いてください。
- ② 差込プラグを突き当たりまで差し込み、フタ内側のツメが差込プラグのくぼみにひっかかるようにします。

ご注意 差込プラグをしっかり持って差し込んでください。

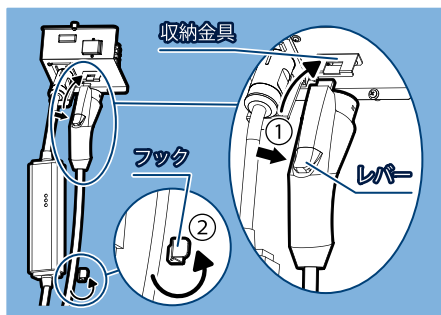
ご注意 刃が変形または破損した差込プラグは使用しないでください。
 またひっかかりが悪い場合も使用しないでください。

ご注意 めれた手で操作したり、めれた差込プラグを充電コンセントに差し込まないでください。



2 充電コネクタとケーブルを収納する

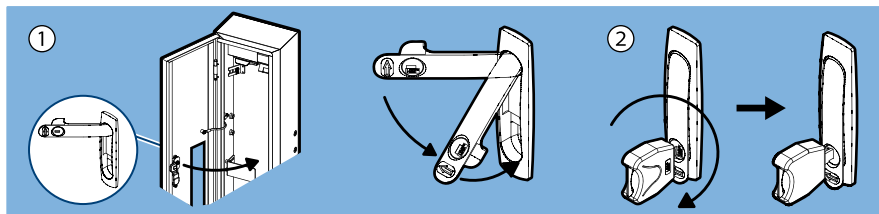
- ① 充電コネクタのレバーをしっかり押しながら、収納金具にひっかけます。
- ② ケーブルは必ずフックにひっかけてください。
 (そのままではドアを閉めることができません)
- ③ ケーブルをケーブルホルダーに巻きつけて収納します。



3 ドアを閉めて施錠する

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

- ① レバーを左方向にまわした状態で押し、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして施錠します。



取外方法

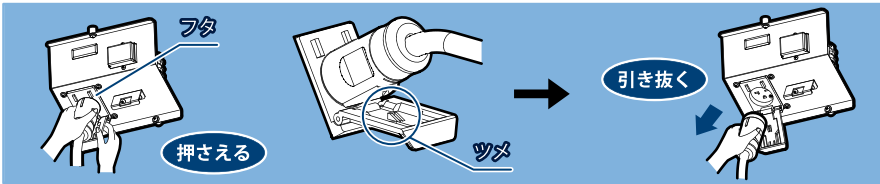
以下の方法で充電ケーブルをミース EV ポート M から取り外してください。
 ★ 充電ケーブルを持って外出するとき、ミース EV ポート M を長期間使用しないとき

1 差込プラグを取り外す

フタを押さえ、フタ内部のツメがプラグから外れている状態で差込プラグを下に引き抜いてください。

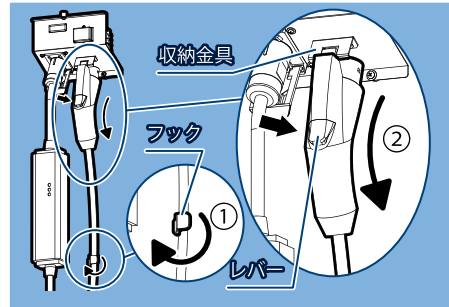
ご注意 差込プラグはしっかり持って抜いてください。ケーブルを引っ張って抜いてはいけません。

ご注意 めれた手で操作しないでください。



2 充電コネクタとケーブルを取り外す

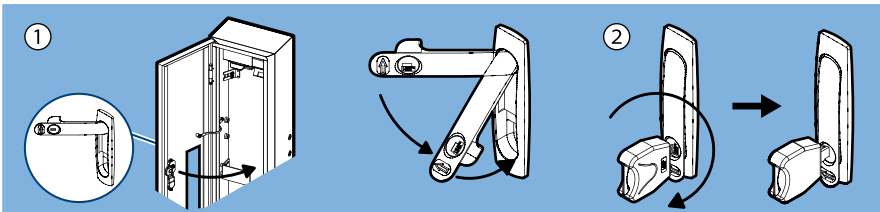
- ① ケーブルをフックから取り外します。
- ② レバーをしっかりと押しながら、充電コネクタを収納金具から引き抜いてください。
- ③ ケーブルをケーブルホルダーから取り外します。



3 ドアを閉めて施錠する

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして施錠します。

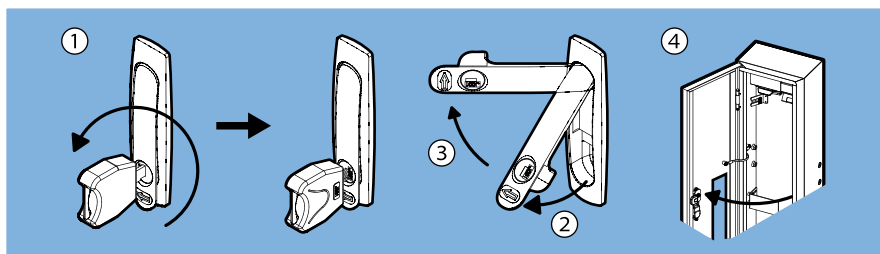


充電前に

1 鍵を解錠してドアを開ける

- ① 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして解錠します。
- ② ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ③ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ④ そのまま手前に引いてください。

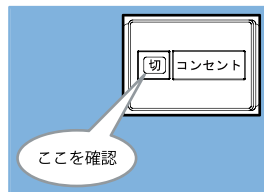
ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



2 電源スイッチを確認する

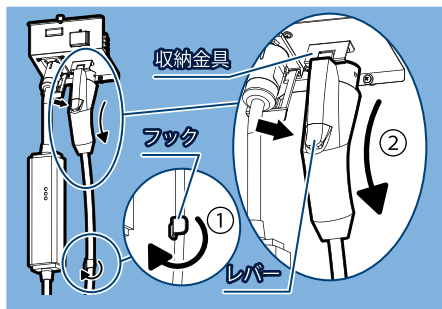
電源スイッチが「切」になっていることを確認します。

ご注意 電源が「入」の状態では充電コネクタに触れないでください。感電する恐れがあります。



3 充電コネクタとケーブルを取り外す

- ① ケーブルをフックから取り外します。
- ② レバーを押しながら、充電コネクタを収納金具から引き抜いてください。
- ③ ケーブルをケーブルホルダーから必要な分を引きだします。

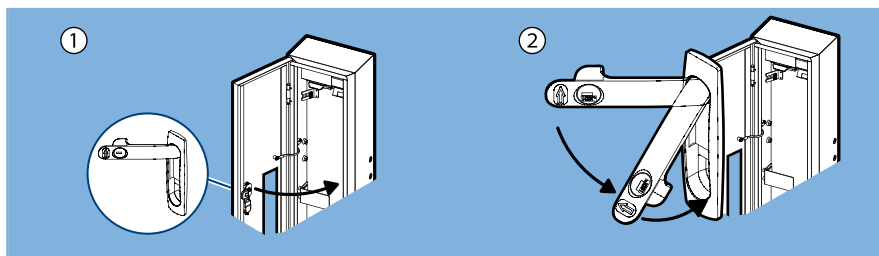


4 ドアを閉める

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉めます。
- ② レバーを元の位置に戻してください。

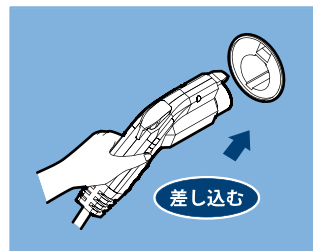
ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 ドアを開けた状態で操作をおこなうと、突風や雨などにより、事故、感電、誤動作の原因となります。



5 充電コネクタを充電口に差し込む

充電コネクタを EV の充電口に差し込みます。
※差込方法は、EV の説明書をご覧ください。

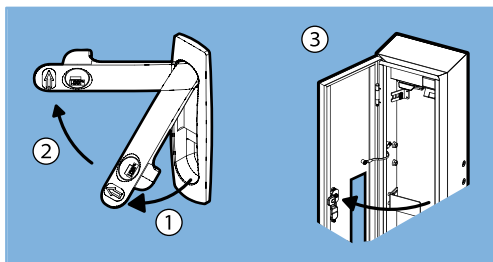


充電開始

1 ドアを開ける

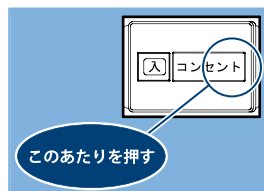
- ① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ② レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ③ そのまま手前に引いてください。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



2 電源スイッチを「入」にする

電源スイッチを押して、電源を入れます。

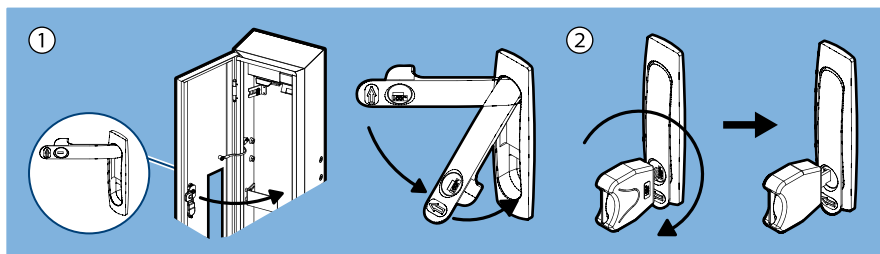


3 ドアを閉めて施錠する

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして施錠します。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するために長時間ミース EV ポート M から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。



4 充電を開始する

ご注意 充電が完了するまで、電源は絶対に切らないでください。

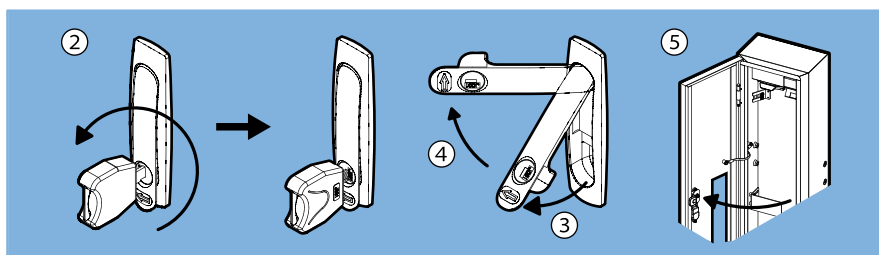
EV の説明書にしたがって、充電を開始します。

充電完了後の片付け

1 充電完了を確認、鍵を解錠してドアを開ける

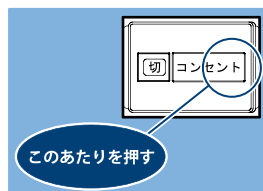
- ① 充電が完了したことを確認します。
※EVの説明書をご覧ください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に180度まわして解錠します。
- ③ ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ④ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ⑤ そのまま手前に引いてください。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



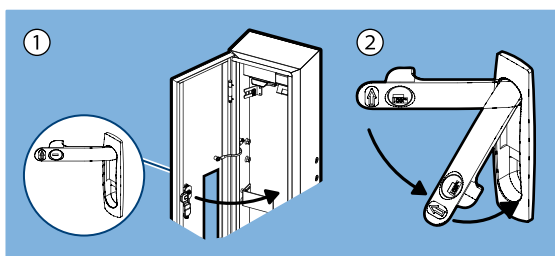
2 電源スイッチを「切」にする

電源スイッチを押して、電源を切ります。



3 ドアを閉める

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉めます。
- ② レバーを元の位置に戻してください。



ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 ドアを開けた状態で操作をおこなうと、突風や雨などにより、事故、感電、誤動作の原因となります。

4 充電コネクタを抜く

EVの充電口から充電コネクタを抜き取ります。
※抜取方法は、EVの説明書をご覧ください。

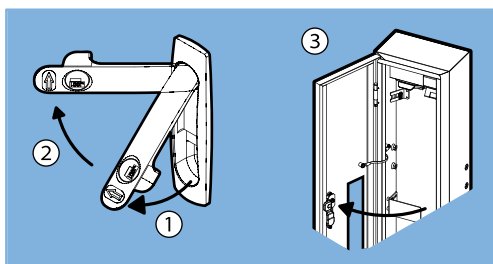


5 ドアを開ける

- ① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ② レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ③ そのまま手前に引いてください。

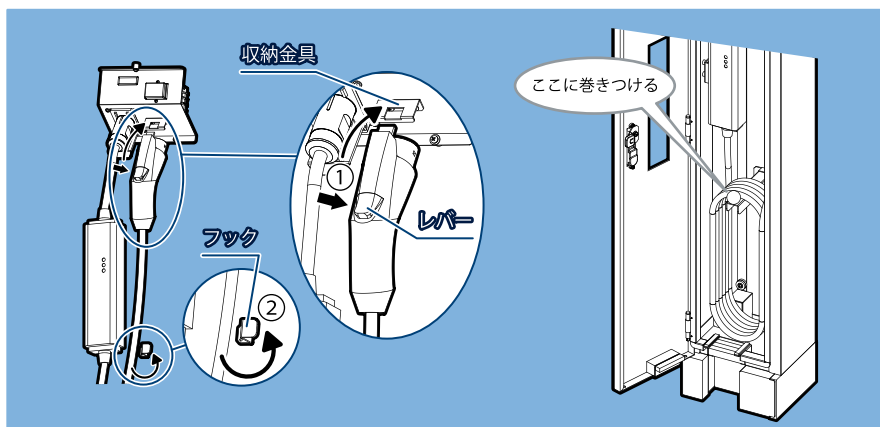
ご注意

指や手を挟まないよう、十分に
ご注意ください。



6 充電コネクタとケーブルを収納する

- ① 充電コネクタのレバーを押しながら、収納金具にひっかけます。
- ② ケーブルは必ずフックにひっかけてください。
(そのままではドアを開めることができません)
- ③ ケーブルをケーブルホルダーに巻きつけて収納します。

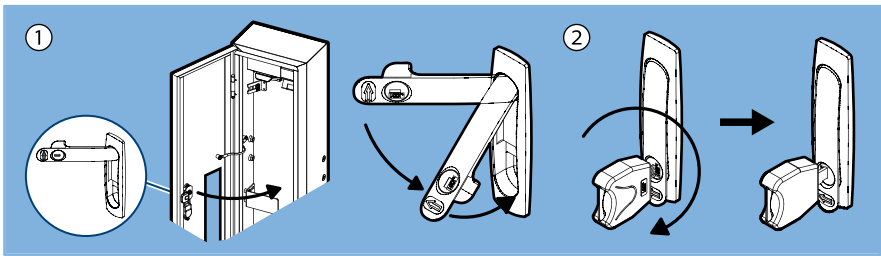


7 ドアを閉めて施錠する

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして施錠します。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するために
長時間ミース EV ポート M から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。



ライト付キーについて

ご注意

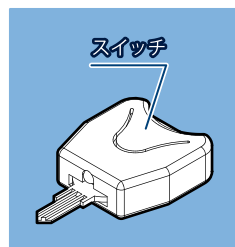
- 火のそばに近づけないでください。
- リチウム電池を使用していますので、廃棄を誤るとショートして発熱、破裂、発火の危険があります。必ず、電池の＋端子部をセロファンテープなどで絶縁して廃棄してください。
- 電池を誤って飲み込むことを避けるため、必ず幼児の手の届かないところに保管してください。

使用方法

以下の方法でライトを点灯します。

★はじめてお使いになるとき、電池を交換したとき

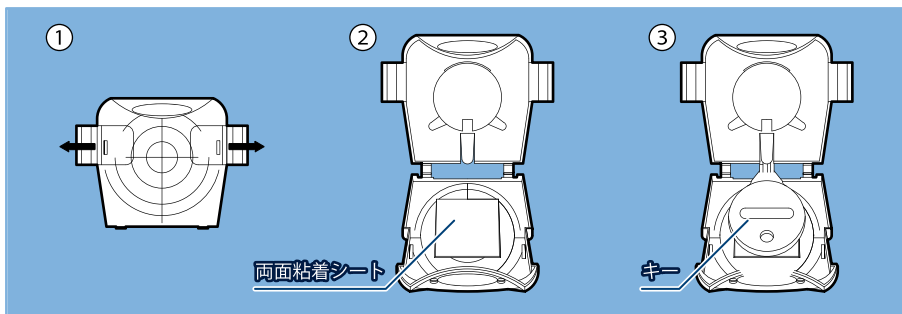
スイッチを押さえると点灯、離すと消えます。



【キーの位置を調整するとき】

セットされているキーがずれたなど、調整が必要な場合は以下の方法で位置を直してください。

- ① 本体の両サイドのホルダーを外し、開いてください。
- ② キーを両面粘着シートから一度外します。
- ③ 図のようにキーの先を隙間に差し込み、位置を調整してください。
- ④ キーのヘッド部分を両面粘着シートに貼り付けます。
- ⑤ 元通りに本体をかぶせ、ホルダーをとめてください。

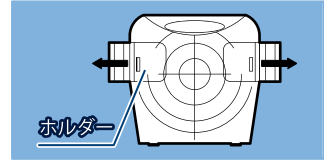


電池交換

以下の方法で電池を交換してください。(リチウム電池 2 個使用 品番: CR2016)
★ライトが点灯しないとき

1 本体を開けて、古い電池を取り外す

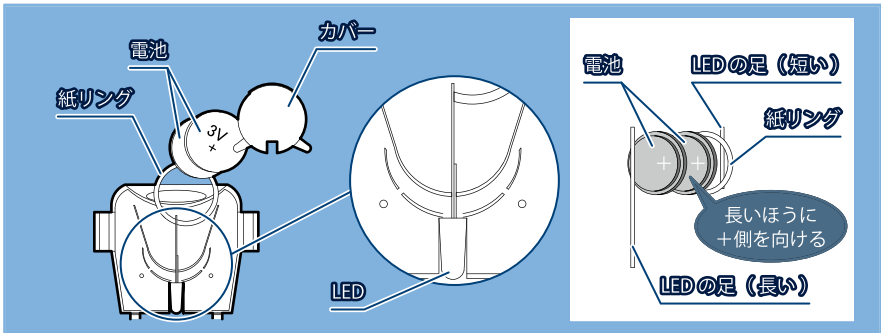
- ① 本体の両サイドのホルダーを外し、開いてください。
- ② 電池カバーを取り外し、古い電池を取り出します。



2 新しい電池を入れる

LED の足でリチウム電池と紙リングを挟むように差し込んでください。

- ① 本体側に LED の足の短いほうがあることを確認します。
- ② LED の足 (短い) ⇒ 紙リング ⇒ リチウム電池 × 2 ⇒ LED の足 (長い) の順にセットします。
※電池の+側は LED の足の長いほうにくるようにしてください。

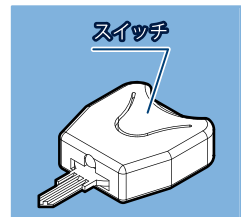


3 本体を元に戻す

電池カバーを取り付け、本体のキーのある側をかぶせ、両サイドのホルダーをとめます。

4 点灯を確認する

スイッチを押さえてライトが点灯することを確認してください。



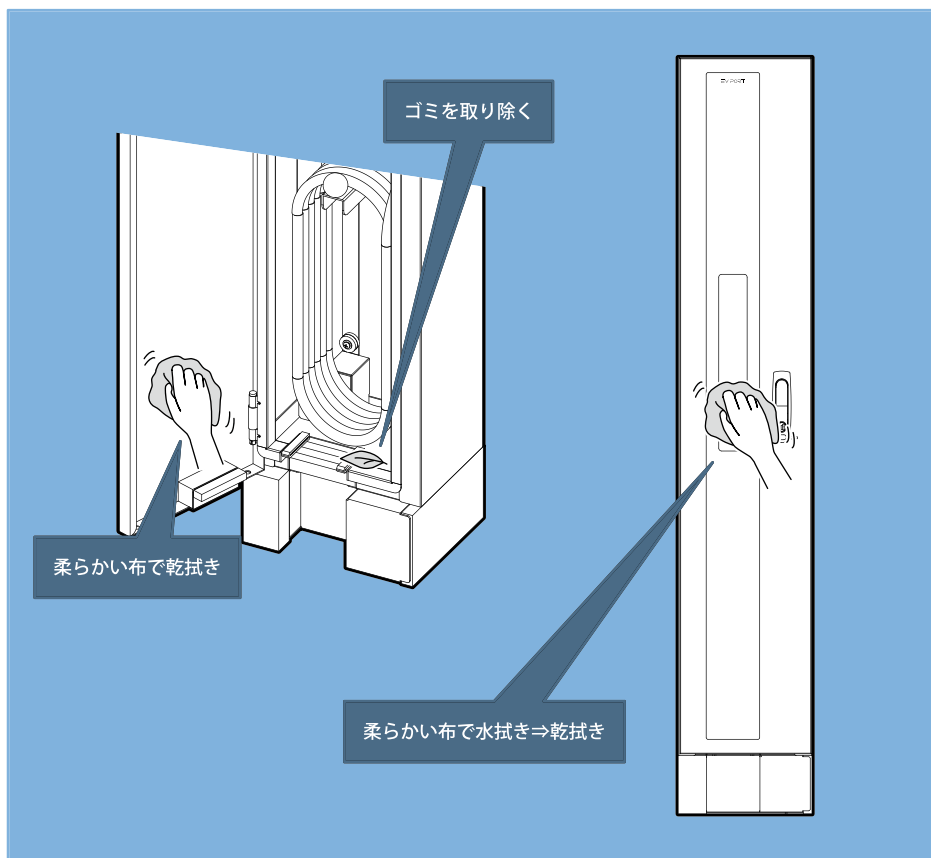
お手入れ

定期的におこなってください

お手入れのときは必ず充電を停止してください。

ミース EV ポート M のお手入れの方法です。

- 外面はぬれた柔らかい布で拭いて、汚れを落としてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 内部は柔らかい布で乾拭きしてください。絶対にぬれた布は使用しないでください。
- ミース EV ポート M の底面、コンセントやスイッチ類のゴミを取り除いてください。



ご注意

アルコールやベンジン、シンナーなどは変質、変色、変形の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

定期点検

定期的におこなってください

点検をおこなう場合は、必ず電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。

ミース EV ポート M の点検のしかたです。

通常の点検では
右記の事項を
ご確認ください

① コンセントやスイッチ類がゴミなどの異物により塞がれていませんか？
⇒異物を取り除いてください。

② 内部に水の浸入はありませんか？
⇒内部に侵入した水を布で拭きとってください。

※通常の点検とは別に、定期的に電気工事店へ点検（有償）を依頼してください。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは下記を必ずおこなってください。

- | | | |
|-----------------------|--------|--------------------|
| ① 電源スイッチを「切」にする | ⇒ P.6 | 『各部の名称とはたらき』参照 |
| ② 充電ケーブルを取り外す | ⇒ P.9 | 『充電ケーブルの収納・取外方法』参照 |
| ③ ミース EV ポート M の掃除をする | ⇒ P.20 | 『お手入れ』参照 |
| ④ ミース EV ポート M を施錠する | ⇒ P.6 | 『各部の名称とはたらき』参照 |

仕様・定格

項目		仕様	
名称		ミース EV ポート M	
定格		1Φ2W AC200V 20A (連続定格 16A)	
ハンドル		キー付平面ハンドル	
保護等級		IP44 準拠	
材質		電気亜鉛めっき鋼板製	
寸法		H 1300 × W 230 × D185	
重量		18 kg	
使用環境		-10 ~ 40°C	
塗装色		ブラック	
収納品	コンセント	EV・PHEV 専用 200V コンセント	1
	収納部	EV 充電コネクタ	○
		コード (15m)	内部収納
		コントロールボックス	○
	スイッチ	電源スイッチ	「入」・「切」
適合規格		(一社) 日本配線システム工業会 EV 充電用コンセント盤・スタンド (JWDS0035) 準拠品	

●販売元

株式会社 **ユニゾン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

0104231